

ご挨拶

昨今の経済環境は、IT化とアウトソーシング化が進んだ結果、ビジネス活動のサイクルがますます加速しています。このような状況の中で、事業が中断し、復旧の見通しが立たないということになれば、得意先や一般顧客はただちに別の企業に乗り換え、これがきっかけとなって、競争力と信用力が著しく損なわれ、場合によっては、廃業にまで追い込まれることが十分に想定されます。これとは逆に、広域災害等で被災した中で、得意先や一般顧客に製品やサービスを提供し続けることができれば、競争力と信用力が飛躍的に向上することも十分に想定されます。

このため、これからの企業にとっては、事業継続のための戦略・戦術を策定・維持しておくことが必要不可欠になります。

また、現代の企業における情報は、「第四の経営資源」であり、これらの戦略的な活用は、現代の企業の最重要課題となっています。この情報の活用は、企業の保有する情報量を増大させる傾向にありますが、これに伴って、情報の漏洩/改竄/紛失などによる企業経営のリスクも、ますます増大する傾向にあります。

このため、これからの企業は、情報を戦略的に活用して競争力を確保すると同時に、情報によるリスクを最小限にとどめる努力をしなければなりません。

すなわち、これからの企業にとって、事業継続リスク、情報セキュリティリスクに対して積極的に対応していくことは、勝ち残っていくための必須条件となります。

弊社は、これらに関するお手伝いをすることで、企業の付加価値を増大するためのお役に立ち、社会に貢献することを目指しています。

代表取締役 小山 隆